

アーサー王 公開セミナー テニスン「シャロットの女」の 心理構造を読む

Reading and Creating Alfred Tennyson, "The Lady of Shalott"



塔から聞こえる不思議な歌声、
外界を見てはいけないという呪い、
鏡をみつめ機を織り続ける女、
振り返った女の運命は…

物語分析と臨床心理的見地から
作品を読み解き、創作へつなげます。

日時：2011年6月17日(金) 16:30 - 18:20

場所：慶應義塾大学 日吉キャンパス 第4校舎A棟J435

講師：小関章ラファエル / ストーリーアーキテクト

五味佐和子 / 臨床心理士

CEAP(米国EAP協会認定EAPコンサルタント)

赤坂溜池クリニック・カウンセラー

対象：どなたでもご参加いただけます。事前の申込は不要です。